

三重県経営者協会創立70周年記念式典



「創立70周年記念式典寄付金贈呈式記念写真」
(2016.7.27)

創立70周年を記念し、「三重県子ども・子育て支援事業」の一環として、県内12か所の児童養護施設に100万円の図書を寄贈し、目録と記念のプレートを贈呈致しました。目録を鈴木英敬三重県知事に、また、記念のプレートを三重県児童養護施設協会の鍵山雅夫会長と佐々木杏葉様に贈呈致しました。

目次・主な内容

■ Top News 会長就任・退任挨拶

2

■ Top News 定時会員総会

4

■ Top News 創立70周年記念行事・講演

6

■ Top News 10月度理事会

10

■ Top News 臨時会員総会

12

■ 三重経協News

13

■ 三重労働局News

19

■ 三重県労働委員会News

20

■ 委託事業News / 事務局News

21

■ 業務日誌

22



小倉新会長就任挨拶

三重交通グループホールディングス株式会社

代表取締役社長 小倉 敏 秀

10月6日に開催された臨時会員総会にて、伝統ある三重県経営者協会の会長に就任させて頂きました。身の引き締まる思いで、その職責の重さを感じているところであります。

顧問に就任された岡本前会長や副会長をはじめとする役員の皆様、会員の皆様方のお力をお借りして、与えられた重責を担って参りたいと考えております。

今後は長年の信頼によって培われた健全な労使関係の維持・発展を基礎としつつ、岡本前会長が築かれた協会活動の3本柱である「障がい者雇用」「女性活躍推進」「子ども子育て支援」を進めるとともに、会員企業の皆様のお役に立ち、地域の活性化にも貢献する経営者団体として、社会的使命を果たして参りたいと考えております。

最後になりますが、皆様方の変わらぬご支援、ご協力を賜りますことを切にお願い申しあげ、簡単ではございますが会長就任の挨拶とさせていただきます。





岡本会長退任挨拶

三重交通グループホールディングス株式会社

代表取締役会長 岡 本 直 之

去る10月6日の臨時会員総会をもちまして、会長の職を退任させて頂きました。平成23年5月に就任して以来約5年半という期間でしたが、副会長を始めとする役員の皆様方や会員各位の格別のご支援、ご協力のお蔭を持ちまして、滞りなく職務を全うすることができました。本当に有難うございました。

振り返りますと、様々な労働問題への対処は勿論のこと、社会的課題に関わる協会事業の三本柱を確立できたことが心に残っております。

一つ目は「障がい者雇用の推進」で、平成25年12月に三重県や連合三重と協力して「ステップアップカフェ・Cotti菜」をオープンすることができました。開店に至るまで何度も議論を重ね、三重県の格段の協力により実現したプロジェクトで、既にここから1名の障がい者の方が実社会にステップアップされ、会員の皆様からのご寄付などを原資にして今年5月に記念品贈呈式を行いました。

二つ目は「女性活躍推進」で、平成22年に設立した「女性懇話会」の活動を強化して参りました。代表をお願いしている伊藤副会長の強いリーダーシップの下、私も懇話会顧問という立場でできる限りの協力をさせて頂きました。会員13名でのスタートが現在は31名となり、今年6年目を迎えました。今後も更に活動を活発にさせて頂きたいと考えます。

三点目は「子ども子育て支援」です。70周年記念式典で県内の児童養護施設に100万円分の図書を寄贈させて頂きました。早速子どもたちから沢山の御礼のお手紙を頂戴し胸が熱くなりました。以上の3本柱の事業については、ぜひ継続して頂きたいと考えます。

また、在任期間中には政治面や経済面で大きな変化がありました。平成24年12月に第2次安倍政権が発足し、3本の矢を柱とするアベノミクスがスタートしました。世界では欧州債務問題やチャイナショック、英国のEU離脱問題などが次々と発生し、日本経済も大きな影響を受けております。

労働問題につきましては、春闘で政府から3年連続の異例ともいえる賃上げ要請があり、最低賃金もここ数年大幅にアップしました。さらに安倍内閣の目玉ともいえる政労使による働き方改革も本格化するなど課題が山積しております。

これらの厳しい条件、環境に屈することなく、当協会は今後も健全な労使協調の構築を軸として、会員のお役に立てる事業を推進するとともに、地域社会の発展にも貢献していかなければなりません。小倉新会長のもとで新たな経営者協会がスタートいたしました。会員の皆様方の倍旧のご支援、ご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

結びに会長在任中の皆様方の温かいご支援に改めて御礼申し上げますとともに、今後の三重県経営者協会の益々の発展と会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念し、はなはだ蕪辞ではございますが退任の挨拶とさせて頂きます。

平成28年度定時会員総会

平成28年度定時会員総会及び創立70周年記念行事を7月27日（水）、津都ホテル及び津センターパレスホールで開催し、会員企業から総会120名、式典135名、記念講演140名、記念パーティー115名の方々にご出席頂きました。

【会長挨拶】

本日は何かとお忙しいところ、平成28年度定時会員総会にご出席頂きまして、誠にありがとうございます。会員の皆様方には平素から当協会の事業運営につきまして、格別のご支援、ご協力を賜わり心から御礼申し上げます。

当協会は、今年創立70周年を迎えることが出来ました。これも偏に会員の皆様方の長年のご支援・ご協力の賜物であります。改めて感謝申し上げます。また本総会後には記念式典を開催致しますので、よろしくお願い致します。

さて、世界中から注目を集めました「伊勢志摩サミット」が無事終了し、2カ月が経ちました。オバマ大統領の広島訪問でサミットへの注目度がやや後退した感はありませんでしたが、国内外に広く三重県の素晴らしさをアピールすることができました。このサミット効果を一過性のものに終わらせず、末永く継続させていくためには、我々が一丸となって努力していかなければなりません。今年は伊勢志摩国立公園指定70周年の記念の年でもあり、更に来春には菓子博も控えております。サミットをスタートと考え、会員の皆様方にも三重県の活性化のため、引き続きご支援、ご協力をお願い致します。

最近の世界経済については、イギリスの国民投票でEU離脱派が勝利し、今後交渉が進められることになりました。新興国経済の不調に加えてEU問題が加わり、経済の先行き不透明感が増しております。一方、国内では、7月10日に参議院選挙が行われました。三重県は全国が注目する熾烈な戦いでしたが、全国的には与党が勝利し、安倍政権が信任された形となりました。今後は、安倍首相の悲願である憲法改正等の論議も進められると思われませんが、政府には経済再生が最優先であり、示された民意を十分に汲み取り、慢心することなく丁寧に説明しながら力強い成長軌道に乗せて頂くようお願いしたいと考えます。

本日は、当協会の27年度事業報告、並びに28年度事業計画等をご審議頂く訳ですが、昨年度の事業を2点だけご紹介しますと、まず障がい者雇用を支援するネットワークづくりのため、障がい者施設や特別支援学校の担当者と企業の採用担当者が学』障がい者雇用情報した。参加者からは「でき、大変有意義だったので、今後も継続し援して参ります。



挨拶する岡本会長

と企業の採用担当者が一堂に会する「『産・福・学』障がい者雇用情報交流会」を初めて開催致しました。参加者からは「様々な立場の方と意見交換ができ、大変有意義だった」との声を多く頂戴しましたので、今後も継続して開催し、障がい者雇用を支援して参ります。

2点目は、「女性懇話会」が昨年設立5周年となり、記念事業を開催しました。今後は4月に施行された「女性活躍推進法」も踏まえ、女性が働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組んで参ります。また、今年度の事業につきましては、新たな試みとして5月に「障がい者ステップアップ推進運動」をスタートさせ、「Cotti菜」からステップアップされた障がい者の方に記念品を贈呈しました。更に、従前から行っている大学生等のインターンシップ事業をリニューアルし、「インターンシップ受入説明・企業研究会」を6月に開催致しました。このほかにも様々な活動に精力的に取り組んで参ります。

最後に、冒頭申し上げました通り、本総会終了後に「創立70周年記念式典」を予定しておりますので、最後までご臨席賜りますようお願い申しあげ蕪辞ながら総会のご挨拶とさせていただきます。

総会では、岡本会長の開会挨拶に続いて役員人事の件について審議され、副会長の(株)東芝セミコンダクター&ストレージ社四日市工場 渡辺友治氏が退任し、理事・監事等、次頁の通り満場一致で原案通り承認されました。

次に平成27年度事業報告並びに収支決算の報告、及び監査報告が行われ、満場一致で承認されました。引き続き、平成28年度事業計画案並びに収支予算案が審議され、原案通り承認されました。

平成28年度の事業計画として主に3本の柱である①地域への貢献②会員サービスの充実と強化③関係諸団体との連携強化を掲げ、この3つを着実に遂行することによって会員拡大に繋げて参ります。

まず1本目の柱は、昨年10月に三重労使雇用支援機構として会員企業の皆様にお願ひ致しました障がい者ステップアップ推進運動を本格的に活動して参ります。2本目の柱は、昨年10月に設立5周年を迎えた女性懇話会について、4月から施行される女性活躍推進法も踏まえて活動して参ります。また、隔年ごとに実施しております海外視察（第13回三重経協海外視察）では、オランダ・スウェーデン・ドバイの3ヶ国の視察を予定致しております。3本目の柱では、連合三重との連携で、少子化対策の一環として、ハピマリ（婚活事業）への積極的な協力及び「三重労使雇用支援機構」を活用した「働き方改革周知啓発事業（仮称）」を展開する予定であります。更には10月に開催されます中部経営者協会主催の平成28年労働法フォーラムへの協力等推進して参ります。またこの後、創立70周年記念行事を開催致します。テーマとしては、「女性活躍推進・障がい者雇用・子ども子育て支援の充実」を掲げ子ども・子育て支援事業へ寄付等予定致しております。

以上、審議終了後、事務局より「お伊勢さん菓子博2017」と「第114回 経団連労働フォーラム中部大会」についての連絡・報告を致しました。



総会風景

役員人事の件

①理事交代並びに退任の件

交代日 平成27年5月28日

(退任) ㈱近鉄百貨店 四日市店

執行役員四日市店長 矢田 浩司 氏

(新任) ㈱近鉄百貨店 四日市店

四日市店長 梶間 隆弘 氏

交代日 平成27年5月29日

(退任) ㈱近鉄・都ホテルズ 四日市都ホテル

総支配人 村上 正浩 氏

(新任) ㈱近鉄・都ホテルズ 四日市都ホテル

総支配人 長尾 修二 氏

交代日 平成27年6月19日

(退任) ㈱小林機械製作所

代表取締役社長 森 十九男 氏

(新任) ㈱小林機械製作所

代表取締役社長 長田 泰宏 氏

(退任) 近鉄レジャーサービス(株)

取締役社長 反田 誠 氏

(新任) 近鉄レジャーサービス(株)

取締役社長 串田 幹男 氏

交代日 平成27年6月24日

(退任) 三重テレビ放送(株)

代表取締役社長 志田 行弘 氏

(新任) 三重テレビ放送(株)

代表取締役社長 長江 正 氏

交代日 平成27年6月25日

(退任) ㈱トーエネック三重支店

執行役員支店長 安川 勤 氏

(新任) ㈱トーエネック三重支店

執行役員支店長 山内 康広 氏

交代日 平成27年6月26日

(退任) セントラル硝子(株)松阪工場

執行役員松阪工場長 青木 重之 氏

(新任) セントラル硝子(株)松阪工場

執行役員松阪工場長 湯浅 章 氏

交代日 平成27年9月30日

(退任) ㈱東芝セミコンダクター&ストレージ社

四日市工場 工場長 渡辺 友治 氏

(新任) ㈱東芝セミコンダクター&ストレージ社

四日市工場 工場長 松下 智治 氏

(現) ㈱東芝ストレージ&デバイスソリューション社四日市工場

交代日 平成27年10月1日

(退任) 東邦液化ガス(株)三重支店

支店長 岡本 和哉 氏

(新任) 東邦ガス(株)三重支社

支社長 大津 光浩 氏

退任日 平成28年 3月31日

三重信用金庫 理事長 砂子 仁志 氏

交代日 平成28年 4月 1日

(退任) 中部電力(株)三重支店

執行役員三重支店長 片岡 明典 氏

(新任) 中部電力(株)三重支店

執行役員三重支店長 古田 真二 氏

(退任) 荏原ハマダ送風機(株)

代表取締役社長 秋本 龍美 氏

(新任) 荏原ハマダ送風機(株)

代表取締役社長 井上 貴雄 氏

交代日 平成28年 6月21日

(退任) 三交不動産(株)

代表取締役社長 森口 文生 氏

(新任) 三交不動産(株)

代表取締役社長 高林 学 氏

交代日 平成28年 6月29日

(退任) 石原産業(株)四日市工場

取締役常務執行役員四日市工場長

小林 明 氏

(新任) 石原産業(株)四日市工場

常務執行役員四日市工場長

加藤 智洋 氏

交代日 平成28年 7月 1日

(退任) 西日本電信電話(株)三重支店

三重支店長 横山 桂子 氏

(新任) 西日本電信電話(株)三重支店

三重支店長 大西 秀隆 氏

②副会長退任の件

退任日 平成27年 9月30日

(株)東芝セミコンダクター&ストレージ社

四日市工場 工場長 渡辺 友治 氏

③理事就任の件

就任予定日 平成28年 7月27日

(新任) 中外医薬生産(株)

代表取締役社長 田山 雅敏 氏

④監事交代の件

交代日 平成27年 6月 1日

(退任) 日本板硝子(株)四日市事業所

事業所長 福地 英俊 氏

(新任) 日本板硝子(株)四日市事業所

事業所長 清水 英和 氏

交代日 平成28年 3月30日

(退任) 横浜ゴム(株)三重工場

工場長 高木 誠 氏

(新任) 横浜ゴム(株)三重工場

工場長 森本 剛央 氏

創立70周年記念行事

記念式典は三重テレビ放送株式会社アナウンサー
山口未翼氏による司会で始まりました。

また演台に飾られたお
花は、当協会の会員で女
性懇話会に所属されてい
る山口商会株式会社 専
務取締役山口茂子氏に活
けて頂き華を添えて頂き
ました。

式典は以下の式次第で
進行し盛会裏に終えるこ
とが出来ました。



山口茂子氏による生花

本日は皆様には
大変ご多忙のところ、70周年記念式
典にご出席頂きま
して誠にありがと
うございます。

会員の皆様方
には、長年に亘るご
支援ご協力並びに
関係各位のご指導

ご鞭撻により、本日このような創立70周年式典が開
催できますことを高いところからではありますが、
併せて厚くお礼申し上げます。

当協会は、戦後の混乱期において、昭和21年7月
に全国に先駆けて経営者の団結と健全な労使関係の
確立を目的に「三重県工業協会」として創立されま



式典にて挨拶する岡本会長

I.記念式典

(1)会長挨拶

三重県経営者協会の岡本でございます。



記念式典風景

した。翌年に「三重県経営者協会」と改称され、更に、昭和23年4月「経営者よ正しく強かれ」のスローガンの下に全国組織として「日本工業団体連盟」が創立され、その後改称により「日本経営者団体連盟（日経連）」となりました。その地方組織の傘下となり、当協会も労働問題を中心に課題に取り組んで参りました。

発足当時は激しい労働運動の嵐が吹き荒れる中で、先輩諸氏の懸命なご努力により相互信頼の上に立った労使関係が生まれ、今日では健全で安定的な労使関係が確立されてきていることはご同慶の至りです。

一方、労働組合側では徐々にイデオロギー色が薄れオイルショックを機に、経済合理性を視野に入れた運動が主流となりました。平成元年には西側陣営に軸足を置いた官民合わせて800万人を擁する全国的な中央組織である日本労働組合総連合会(連合)を結成するに至りました。

平成14年5月には日経連と経団連の統合により新たに「社団法人日本経済団体連合会（日本経団連）」が設立され、当協会も傘下団体として労働問題にとどまらず幅広く社会・経済問題への取り組みの拡大をして参りました。

特に三重県におきましては連合三重さんと共同事業を実践するなど三重県独自の特色ある労使関係を確立するに至りました。

直近10年を振り返りますと、平成21年5月には、「雇用の安定と創出に向けた労使共同宣言」を行い、その実行母体として「三重労使雇用支援機構」を連合三重さんと設立致しました。現在では、ワーク・ライフ・バランスや障がい者雇用推進を中心に活動しております。また、平成22年10月には、女性の活躍推進を目的に「女性懇話会」を新設し、経営者や

管理職のみならず一般社員や学者、公務員の方など様々な立場の方々が参画され、昨年5周年を迎えました。最近では津商工会議所女性会との交流を深め、以前にも増して積極的な活動を展開しております。また、4年前からは、愛知・岐阜の経営者協会と連携し、合同調査や主催セミナーの相互利用、事務局連携等を図りながら、会員サービスの一層の向上に努めております。このように当協会は様々な事業活動を推進して参りましたが、今年には三重県において、「伊勢志摩サミット」が開催されました。この記念すべき年に創立70周年を迎えられることは誠に喜ばしい限りであります。

さて、今回の記念式典であります。形式的な式典ではなく、少しでも有意義なものにしたいと、最近の社会的課題であります「女性活躍の推進」「子ども子育て支援」「障がい者雇用」の3点にテーマを絞らせて頂き、何か少しでも役に立つような計画をさせて頂きました。

この後は県内児童養護施設に図書の寄贈、障がい者雇用、女性活躍推進に貢献された方々を表彰し、記念パーティーでは女性がリーダーのマリンバと和太鼓の演奏を予定しております。また、記念品と致しましては県内の障がい者の方が就労施設事業所で作られた手仕事ブランド「M.I.E（ミー）」のトートバッグをご用意し、中身の濃い式典内容と致しました。

どうか最後までお付き合いを頂きますようよろしくお願いを申し上げます。

結びに、創立70周年にあたりまして、当協会発展に肝胆を碎かれました先輩諸兄のご苦労に感謝を申し上げますとともに、次の80周年、90周年、更には100周年に向けまして、会員各位の倍旧のお力添えを切にお願い申し上げます。はなはだ蕪辞ではありますが、ご挨拶とさせて頂きます。本日はどうもありがとうございました。

70周年記念プレート
(各児童養護施設書棚に置くプレート)記念品
(トートバッグ)

- (2)祝辞 三重県知事 鈴木 英敬 氏
日本労働組合総連合会三重県連合会
会長 吉川 秀治 氏



鈴木英敬三重県知事
より祝辞



吉川秀治連合三重会長
より祝辞

(3)来賓紹介

三重県知事 鈴木 英敬 氏
三重労働局長 林 雅彦 氏
連合三重会長 吉川 秀治 氏
三重県児童養護施設協会会長 鍵山 雅夫 氏
岐阜県経営者協会会長 小野木 孝二 氏

(4)寄付金贈呈

- ◎「三重県子ども・子育て支援事業」
①県内児童養護施設12か所へ図書寄贈：100万円



岡本会長より図書目録を鈴木英敬三重県知事へ

②70周年記念プレート寄贈



岡本会長より70周年記念プレートを
鍵山雅夫三重県児童養護施設協会会長、佐々木杏菜様へ

- (5)表彰状・記念品授与
◎障がい者雇用に貢献
豊田悦子氏
「ステップアップカフェ
Cotti菜」統括施設長



挨拶する豊田悦子氏



岡本会長より豊田悦子氏へ

- ◎女性の活躍推進に貢献
数馬桂子氏
「四日市商工会議所女性部」
会長
「萬古陶磁器振興組合連合会
『ばんこの里会館』館長」



挨拶する数馬桂子氏



岡本会長より数馬桂子氏へ

II.記念講演

演題『伊勢志摩サミットを振り返って』
三重県知事 鈴木 英敬 氏
記念講演の要旨はP 9～10に掲載
※全文は当協会HPに掲載予定

III.記念パーティー

2003年に名古屋で結成し、全国で演奏活動を繰り
広げているマリンバと和太鼓の演奏をする「G O N
N A」（ガナ）の皆さんに舞台を盛り上げて頂き、
終始和やかな記念パーティーでした。



乾杯の挨拶をする
林雅彦三重労働局長



中締め挨拶をする
小川謙副会長



「GONNA」（ガナ）の皆さんによる演奏



記念パーティー風景

創立70周年記念講演

伊勢志摩サミットを振り返って

三重県知事 鈴木 英敬氏

主要参加国のG7+EUにアジア、アフリカ諸国の代表などいわゆるアウトリーチが参加した今回の伊勢志摩サミットは、日本では6回目の開催になりますが、地域の人々の生活空間の中で行われたという意味では最初のサミットだったということが出来ます。

そのため過去最大の23,000人の警備陣が配備されただけでなく、サイバーテロという新しい脅威への対策も行わなければなりません。中国・ヨーロッパから三重県庁に送られてくる普段の何十万倍もの標的型ウィルスという新しい脅威も封じ込めました。さらドローンに対しても飛行制限区域を設

けるなどの対策を実施し、保健医療、食品衛生、緊急医療、水道対策等にも万全を期し、これらの成果は来る東京オリンピック、パラリンピックにも活かされるものと思います。

しかし、伊勢志摩という生活空間の中で行われる最初のサミットである今回はこれらの対策だけでは十分ではありませんでした。「地域の安全な状況はその地域に住む住民が最もよく知っている」との基本的考えから「テロ対策三重パートナーシップ」など官民共同の組織を構築しました。逮捕・摘発者ゼロという大きな成果を上げたのは、こうした県民上げての協力のおかげであり、この成果もまた「安全安心な三重県」実現のためのアクションプログラム作りに活かしていきたいと思います。

それでは今回のサミットの概略を折々のエピソードも交えてご報告していきます。

5月26日伊勢神宮参拝から始まったサミットですが、この前日に行われた日米首脳会談は大変厳しいものでした。沖縄で起きた米軍属による婦女暴行致死事件が主要議題となったからです。しかし、伊勢神宮では「政教分離」など微妙な問題をクリアして行事が進行し、メルケル・独首相の「日本の強さの源泉に触れる思いがした」という言葉に代表されるように、各国首脳に強い印象を残しながら、和やかなものでした。

志摩に移動して全て三重県産の食材と什器でランチやディナーを楽しみながら会議は進行しましたが、そこではリーマンショックなどシビアな議論をしながらですから、そこに首脳たちのすごみと気概を感じました。

伊勢志摩サミットの共同宣言では「女性活躍」「環境」「気候変動」などが謳われましたが、三重県でも今後も宣言に即したテーマの国際会議などを開催して行きます。



講演風景

各国首脳はサミット以外にも大きな印象を残してくれました。

記念植樹のお手伝いをした近隣市町の小学生一人ひとりに「名前は？」とそのアイデンティの触れる声掛けをしていました。首脳だけではなく配偶者プログラムで真珠島を訪れたソフィー・カナダ首相夫人にハグされた小学生は感激のあまり泣き出すハプニングなど、友好と親善の面でこの地区に大きな印象を残してくれました。

とりわけオバマ大統領が伊勢神宮で平和への祈りをして頂いた後に広島に行って頂いたのは大変意義のあることだと思います。広島県の湯崎知事とは、年に一度交互に三重と広島で定期的に対談をしておりますが、今後はサミットとオバマ大統領の広島訪問を踏まえて、知事同士の対談だけではなく、両県民の皆様にも加わって頂き「平和」に関する広島と三重からの強力なメッセージの発信をしたいと考えています。

1,100億円の経済効果あったとされる今回のサミットでの大きな成果を、未来につなげるようにしていかなければなりません。知事といういわば地域の経営者という立場でいえば、経済効果だけではなく、次代を担う若い人材のモチベーションが高まり、あるいは人材の進路を決める大切なきっかけを与えたという大きな意義がこのサミットにはあったと思います。

サミットと同時に行われたジュニアサミットに日本から桑名在住の上堀内陸王君らに参加して頂きましたが、参加者の間で大人の想像を超える現象が起きました。

会場は長島温泉・花水木でしたが、事前に外務省の職員からは、G7の高校生たちは温泉などには一緒に入らないと聞かされていたのですが、陸王君らが「みんなで温泉に入ろうぜ」と呼びかけたら全員入りましたし、また「桑名ナイト」と名付けた桑名市民会議の皆様が主催した会では、同じように外務省からはハマグリなど食べないよと聞かされていたのですが、陸王君ら子どもたちが「うまいよって一緒に食べよう」と声をかけたらみんな喜んで食べる、という予期せぬ行動がありました。このように私たちが想像する以上に子どもたちはチャンスを生かそうとするし、そこで得た経験を彼らの財産にしていく光景を目の当たりにしました。新しい人材を育てていく、若い世代にチャンスを与えていく、そういったことの大切さをこのサミットを通じて改めて認識させられました。

今後マイスやインバウンドに注力し、その他いろいろなイベントをやっていきますが、これらを今後につなげる、若い世代へ与える機会創出の場にならなければなりません。

今回のサミットの成功を今後につなげるには、皆様のご理解、ご協力、ご指導がなければできません。重ねてのご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。最後になりますが、創立70周年のお祝いを申し上げて話の締めくくりと致します。ありがとうございました。

(鈴木英敬三重県知事の講演を要約致しました。従いまして文責は当会にあります。尚、当講演録はその全文をホームページに掲載予定ですのでご参照下さい)

10月度理事会

10月6日(木)津都ホテル5階「伊勢東中の間」において、理事会を開催致しました。当日は、31名の参加者がありました。

尚、理事会終了後、臨時会員総会並びに特別講演会を開催し、臨時会員総会では会長及び副会長交代を含む役員人事についてご審議を頂きました。臨時会員総会62名、特別講演会には81名の参加者がありました。



議長の岡本会長

1. 開会

【会長挨拶】

本日は大変ご多用のところ、10月度理事会にご出席頂き、誠にありがとうございます。また理事の皆様方には、平素から当協会の事業運営につきまして、格別のご支援、ご協力を賜っておりますことを、併せて厚く御礼申し上げます。

本日の理事会では、7月の定時会員総会でご承認を頂いた各種の事業について進捗状況をご報告させて頂くとともに、当協会の一つの節目であった「創立70周年記念式典」を7月に無事終えましたことか

ら、会長及び副会長の交代を含む役員人事についてもご審議頂きたいと思います。よろしくお願い致します。



理事会風景

2. 決議事項

①理事交代の件

交代日 平成28年7月1日

(退任) 東海旅客鉄道(株)三重支店
三重支店長 大脇 誠 氏

(新任) 東海旅客鉄道(株)三重支店
三重支店長 堀 保彦 氏

交代日 平成28年10月6日

(退任) 三重交通グループホールディングス(株)
代表取締役会長 岡本 直之 氏

(新任) 三重交通グループホールディングス(株)
代表取締役社長 小倉 敏秀 氏

交代日 平成28年10月6日

(退任) 国立大学法人三重大学
学長顧問 内田 淳正 氏

(新任) 国立大学法人三重大学
学長 駒田 美弘 氏

交代日 平成28年10月6日

(退任) 井村屋グループ(株)
代表取締役会長 浅田 剛夫 氏

(新任) 井村屋グループ(株)
専務取締役兼上席執行役員
中島 伸子 氏

②会長交代の件

交代日 平成28年10月6日

(退任) 三重交通グループホールディングス(株)
代表取締役会長 岡本 直之 氏

(新任) 三重交通グループホールディングス(株)
代表取締役社長 小倉 敏秀 氏

③副会長交代の件

交代日 平成28年10月6日

(退任) 国立大学法人三重大学
学長顧問 内田 淳正 氏

(退任) 井村屋グループ(株)

代表取締役会長 浅田 剛夫 氏

交代日 平成28年10月6日

(新任) 国立大学法人三重大学

学長 駒田 美弘 氏

(新任) 中外医薬生産(株)

代表取締役社長 田山 雅敏 氏

④顧問就任の件

就任日 平成28年10月6日

(新任) 三重交通グループホールディングス(株)

代表取締役会長 岡本 直之 氏

※上記4件の決議事項については、満場一致で承認を得ましたので、この後の平成28年度臨時会員総会に提案させて頂くことになりました。

3. 報告事項

(1)平成28年度事業進捗状況

(2)平成28年度予算執行状況

4. その他・連絡事項

・第27回全国菓子大博覧会三重について

事業活動報告

◆障がい者ステップアップ推進運動贈呈式・事例発表会報告書

◆大学生等インターンシップ受入企業開拓事業

◆専門家派遣相談支援事業

◆女性懇話会

◆第20・21期労務管理改善協力委員会

◆研修・セミナーの充実

◆三重労使雇用支援機構

◆会員増強報告

◆創立70周年記念事業報告書



創立70周年記念事業にて
図書寄贈した県内児童養護施設12か所からのお礼状

※以上の状況が事務局より報告されました。

平成28年度臨時会員総会

新会長 小倉 敏秀 氏 を選任

臨時総会では、岡本会長の開会挨拶に続いて、役員人事の件について審議されました。審議は、理事交代、会長交代、副会長交代の件で、先に行われました理事会同様、満場一致で原案通り承認されました。

審議終了後、岡本前会長（在任5年半）、内田前副会長（在任3年半）、浅田前副会長（在任3年半）、小倉新会長、田山新副会長に就退任のご挨拶を頂きました。続いて退任されました方に感謝の意を込めまして伊藤副会長及び事務局女性職員より花束が贈呈されました。

【退任挨拶】



岡本前会長



内田前副会長



浅田前副会長

【就任挨拶】



小倉新会長



田山新副会長

【花束贈呈】



伊藤副会長より岡本前会長へ



事務局より内田前副会長へ



事務局より浅田前会長へ

※国立大学法人三重大学 学長 駒田美弘新副会長は所用のためご欠席されました。

▼決議事項

役員人事の件（案）

1. 理事交代の件

交代日 平成28年7月1日

（退任）東海旅客鉄道㈱三重支店
三重支店長 大脇 誠 氏

（新任）東海旅客鉄道㈱三重支店
三重支店長 堀 保彦 氏

交代日 平成28年10月6日

（退任）三重交通グループホールディングス㈱
代表取締役会長 岡本 直之 氏

（新任）三重交通グループホールディングス㈱
代表取締役社長 小倉 敏秀 氏

交代日 平成28年10月6日

（退任）国立大学法人三重大学
学長顧問 内田 淳正 氏

（新任）国立大学法人三重大学
学長 駒田 美弘 氏

2. 会長交代の件

交代日 平成28年10月6日

（退任）三重交通グループホールディングス㈱
代表取締役会長 岡本 直之 氏

（新任）三重交通グループホールディングス㈱
代表取締役社長 小倉 敏秀 氏

3. 副会長交代の件

交代日 平成28年10月6日

（退任）国立大学法人三重大学
学長顧問 内田 淳正 氏

（退任）井村屋グループ㈱
代表取締役会長 浅田 剛夫 氏

交代日 平成28年10月6日

（新任）国立大学法人三重大学
学長 駒田 美弘 氏

（新任）中外医薬生産㈱
代表取締役社長 田山 雅敏 氏

※理事会にて岡本前会長は顧問に就任されました。

その後、「20世紀の美術から歴史を学ぶ」をテーマに、三重県立美術館 館長 速水豊氏より、大変参考になるお話を頂きました。



講演する速水館長

三重経協活動報告

女性懇話会

8月24日（水）津都ホテルにて女性懇話会を開催致しました。当日は15名の参加者でした。

冒頭、女性懇話会の伊藤代表の挨拶に続き、三重労働局雇用環境・均等室室長 平井千恵子氏より、4月から施行された女性活躍推進法について、再度、法律の内容を理解して頂くとともに、来年4月から施行される改正育児介護休業法について、ご講演頂きました。

その後、トライアングルマネジメント代表 前山都子氏より今後企業としてどのように女性活躍を進めていけば良いか、事例を踏まえてご講演頂きました。



挨拶する伊藤代表



講演風景

内容

- ①講演：「女性活躍推進法と改正育児介護休業法について」

講師：三重労働局雇用環境・均等室 室長 平井 千恵子 氏

- ②講演：「企業における女性活躍推進の進め方について」

トライアングルマネジメント 代表 前山 都子 氏

（元百五銀行人事部シニアコンサルタント、

元三重県男女共同参画審議会委員）



講演する平井講師



講演する前山講師

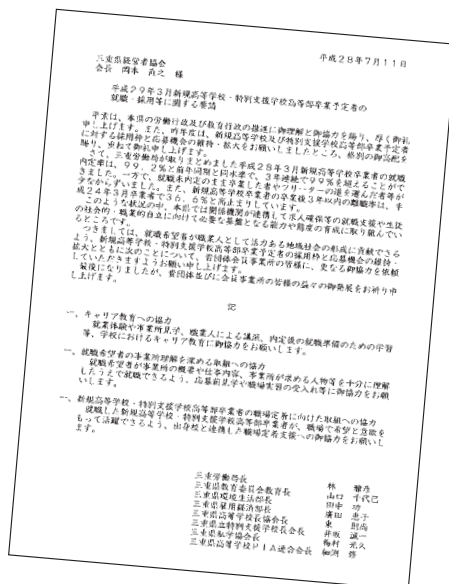
高校生・特別支援学校卒業予定者の採用枠維持・拡大を

～三重労働局・県教育委員会などが経済団体に要請～

去る7月11日（月）、三重労働局 林雅彦局長と県雇用経済部 横田浩一副部長が、岡本会長へ新規高等学校・特別支援学校高等部卒業予定者の就職・採用希望の高校生らの「キャリア教育への協力」、「就職希望者の事業所理解を深める取組への協力」、「新規高等学校・特別支援学校高等部卒業生の職場定着に向けた取組への協力」のお願いなどが書かれた要請文を手渡されました。



要請文を受け取る岡本会長(左)、林三重労働局長(中央)、県雇用経済部 横田浩一副部長(右)



第21期「第1回労管定例総会」

8月25日（木）プラザ洞津において、第21期「第1回労務管理改善協力委員会定例総会」を開催致しました。当日は45名の参加者でした。

最初に、第20期の活動報告、各部会の活動報告が行われました。続いて第21期発足に伴う部会再編成についての経過報告、新部会所属決定があり、新役員の選出が原案通り可決承認されました。その後、前期に引き続き毛利会長にご就任頂き、就任挨拶及び新役員の紹介と部員紹介が行われました。

総会終了後、今年6月で労管発足40周年を記念し、第21期発足・労管40周年記念懇親会を開催致しました。

第21期労務管理改善協力委員会の概要

今期も、前期同様2部会に分けて活動し、第1部会は人事関係、第2部会は労務関係を中心に、近年目まぐるしく変更となる関連法への対応等、新たな企画を加えた内容を踏まえて構成しております。

1. 第21期新役員

- 会 長（再）毛利 忠恒 氏（中部電力㈱三重支店 人事課長）
- 副会長（再）青木 篤志 氏（近畿日本鉄道㈱名古屋統括部 運輸部運輸課長）
- 副会長・北勢地区支部長（再）
橋本 純弥 氏（住友電装㈱ 人事部次長）
- 〳 ・中勢地区支部長（新）
西尾 篤 氏（㈱松阪鉄工所 経営管理部長）
- 〳 ・南勢地区支部長（再）
井上 穂石 氏（鳥羽シーサイドホテル㈱ 管理部長）
- 〳 ・伊賀地区支部長（再）
山本 正仁 氏（㈱安永 人事総務部次長）



就任挨拶する
毛利新会長



就任挨拶する
西尾新副会長



第21期新役員

2. 構成内容

■定例会議

- ①三重労使会議（連合三重との共催）への参加
- ②春闘セミナーの開催
- ③人脈作りの一環として、簡単な立食懇親パーティーを開催し情報交換の場とする

■第1部会

テーマ「人事部における新卒採用、人材育成のポイント」

- ①学生に選ばれる為の面接官の動機付けと採用担当者向け説明会で学生が魅力を感じるプレゼンの仕方
- ②平成29年度新卒採用の動向と対策について



- ③インターンシップの効果的な手法及びインターンシップを通じた企業の魅力発信と受入について
- ④入社3年以内の人材定着について
- ⑤これからの人財育成について
- ⑥アンガーマネジメント

構成メンバー：47名

常任幹事：部会長 早川 正素 氏（三重交通(株) 人事部長）
 副部会長 田中 正人 氏（御木本製薬(株) 総務・経理マネージャー）
 副部会長 福山 正樹 氏（株中勢ゴム 経営企画部次長）



挨拶する
早川新第1部会長

■第2部会

テーマ「人事労務管理のポイント」

- ①雇用保険法改正と、ストレスチェック、メンタルヘルス対策について
- ②育児・介護休業法改正について
- ③女性活躍推進法とこれからの女性活躍の進め方について
- ④不払い残業をなくす為の残業削減と働き方・休み方改革推進の対策について
- ⑤改正労働法について
- ⑥労働組合対策について

構成メンバー：53名

常任幹事：部会長 水野 恵介 氏（三重グリコ(株) 総務課課長）
 副部会長 門井 良仁 氏（東海運輸建設(株) 常務取締役）
 副部会長 本田 直基 氏（美和ロック(株) 総務部長）
 事務局 中村 和仁 （三重県経営者協会）



■共通部会

- ①労働基準監督署立ち入り調査への対応について
- ②大学・高校等との産学連携（高校・高専・短大・大学の就職担当者との交流会・研修会）
- ③県外視察会（優良企業への訪問）

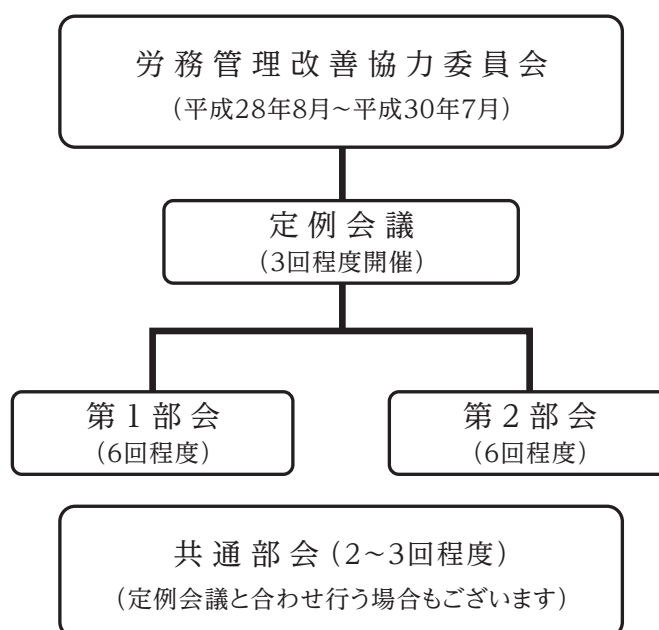
※第21期労務管理改善協力員会は、66社、100名でスタートします。

なお、新たに委員会活動に参加されたい方は、年度途中でも参加できますので、事務局、中村までご連絡下さい。

最後に、第20期の労管役員の皆様大変ありがとうございました。新役員の皆様を支えて頂き今後より一層のご活躍をお祈り致します。



定例総会風景



第56回三重労使会議



岡本会長に要請書を手渡す連合吉川会長

9月13日（火）津都ホテル「伊勢の間」にて、第56回三重労使会議を経営者側11名、労働者側15名の出席者で開催されました。

連合三重 吉川会長、三重県経営者協会 岡本会長より挨拶があり、岡本会長は冒頭、7月に開催致しました三重県経営者協会 創立70周年記念事業について触れ、これからも労使が末永く協調し、「ワーク・ライフ・バランスの促進」「障がい者雇用の推進」「子ども子育て支援」等の社会的課題に取り組んでいく旨の内容でありました。

春闘については、政府から3年連続で賃上げの要請を受けた異例のものであり、大手企業は3年連続でベアが7千円を

超える水準となりましたが、額・率とも昨年を下回る結果となりました。先行き不透明感が一層増す中で、企業の持続的な成長を達成するためには、労使が一丸となって、女性・障がい者・若者・高齢者など多様な人材が働きやすい職場環境を整え、従業員一人ひとりの創造性の発揮を促す必要があるとの挨拶がありました。

その後、連合三重側より経営者協会に対し2017年度「政策・制度」実現に向けた要請書（案）が提出されました。更に、「ワーク・ライフ・バランス社会の実現に向けた労働時間管理の適正化と不払い残業の根絶宣言（案）」について、三重労使会議として確認が行われました。最後に労使セミナーとして、三重労働局長の林雅彦氏より「ディーセントワークと労働CSR」と題して講演がありました。

昼食は終始和やかな労使の意見交換となりました。



挨拶する岡本会長



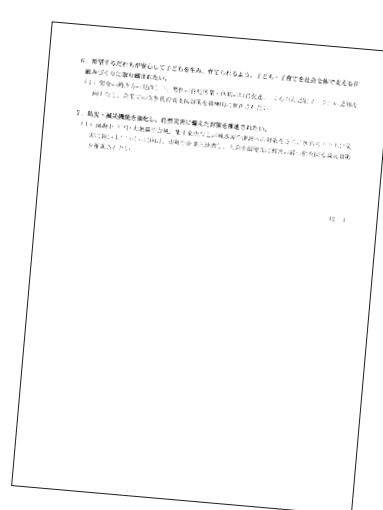
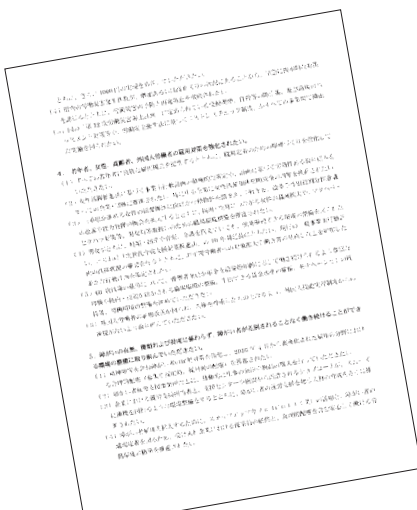
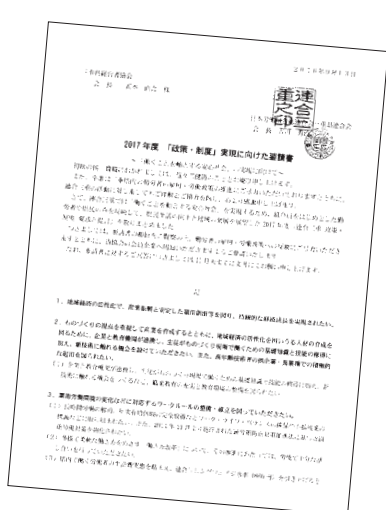
講演する林労働局長

■労使協働事業活動報告

- ①三重労使雇用支援機構活動報告
- ②婚活事業「素敵なお出合いの会」「ハピマリ」活動
- ③障がい者ステップアップ推進運動報告
- (1)障がい者ステップアップ贈呈式・事例発表会
- (2)労使による障がい者雇用事業所視察会



労使会議風景



第13回三重経協海外 社会福祉・女性活躍社会・都市開発事情視察団

オランダ・スウェーデン・アラブ首長国連邦(ドバイ首長国)2016年9月3日(土)～9月10日(土) 6泊8日



ストックホルム市庁舎をバックに

第13回三重経協海外 社会福祉・女性活躍社会・都市開発事情視察団(団長:岡本直之三重経協会長)一行22名は、9月3日から9月10日までの8日間、オランダ、スウェーデンにおける高齢者・児童福祉、また女性活躍社会の事情視察、更にはドバイにおける都市開発事情について3カ国の視察研修を行って参りました。



ホグウェイ別名「認知症の村」にて説明を聞く団員



オランダアムステルダム郊外の風車前にて

オランダでは最先端の認知症ケアで知られるアムステルダム郊外にある介護施設「ホグウェイ」(別名「認知症の村」)を視察し、安楽死に関するレクチャーもありました。また世界でも最も熱心に男女平等に取り組み、広範囲にわたる福祉制度が充実しているスウェーデンでは女性活躍社会のレクチャーをして頂きました。最後に人類史上最大の計画都市MBR(モハメッド・ビン・ラシッド)シティを建設中のドバイでは、メトロプロジェクトに関するレクチャーを近畿車輛の担当者より頂き、またドバイメトロ乗車体験等もし、ハードな視察スケジュールではありましたが、非常に有意義かつ充実した視察となりました。



ドバイファウンテンにて(世界最大の噴水ショー)



ヴァーサ号(戦列艦)博物館にて



ドバイメトロにて

尚、詳細につきましては別冊「第13回三重経協海外 社会福祉・女性活躍社会・都市開発事情視察団報告書」(平成28年11月発行予定)をご送付致しますのでご覧頂きますようお願い致します。

中部経協三県連携事業

新入社員フォロー研修第1回「社会人基礎力を身につける」

7月11日（月）プラザ洞津「紅葉の間」において、新入社員フォロー研修第1回「社会人基礎力を身につける」を開催致しました。今年は、高卒・専門学校卒の方も参加され、また、参加者25名の内、10名が女性でありました。この研修は今年で3年目となり、参加者も年々増加しており非常に人気の研修であります。

講師は昨年に続き㈱ソ・ラボ 代表取締役の山田将史氏を講師にお迎えし、前半は、入社して約4ヶ月が経過し、今どんな気持ちか、また、この研修を通じてどんな事を掴みとれたら嬉しいか確認しました。

その後、グループに分かれブロックを使って、経営シミュレーションゲームを行い、各グループそれぞれが役割分担をしながら1年毎（合計3年）決算を行いました。シミュレーションゲームでは、山田講師が博士となり、グループでの管理担当の一部の方からは、博士に必要以上に色々と聴き出し、うまく活用している場面も見受けられました。後半は、3グループに分かれて、各グループ横一列になり、日本地図を作成するミッションがあります。これは、各個人別に記載された紙にそれぞれの指示が記載されており、指示に基づきゲームを行います。

このゲームは一切しゃべることが許されないゲームで、メモによる伝達手段で、皆さんひたすらメモを書いて隣に渡し、このゲームの目的を達成しようと頑張っていました。

■研修の目的

- ①主体性 ②働きかけ力 ③実行力

ルール

- ・礼儀礼節を守る ・時間厳守 ・反応する（聴く、姿勢） ・全員で助け合う

今日を素晴らしい1日にするために

- ・積極的に「今・ここ・自分」→たくさん発言し、たくさんチャレンジし、そして失敗すること！
・メモをする ・シェア（共有）する



講義する山田講師



グループ別ゲーム風景

階層別研修第1回「管理職マネジメント基礎講座」

～グローバル時代に求められるビジネスパーソン像と管理職の育成～

7月29日（金）プラザ洞津「末広の間」において、階層別研修第1回「管理職マネジメント基礎講座」を開催致しました。今年で4年目を迎える人気の講座であり、今回は9社40名（内、女性10名）でのスタートで、参加者が過去最高となりました。今年度より講座名を「新任管理職・中間管理職講座」から「階層別研修」に変更し、新たに係長・主任も含めた内容に変更しました。

講師は昨年に引き続き㈱ヒューマンブレイン 代表取締役の稲垣正己氏で、午前中は社会を取り巻く環境の変化「前提（背景）が変化している」（物から人へ変化）や、リーダーに求められる3つのスキル（カットの理論）を中心に行われました。

午後からは「求められるパラダイムの変換」「POWER診断」による個人のリーダーシップの特徴、また「タイプ別診断」を用いて講義が進められました。

随時グループ内で討議しながら、自分がリーダーとしてまわりに影響を与えているか考えて頂きました。



階層別研修風景



講義する稲垣講師

三重県最低賃金が改定されました。

時間額
771円

平成28年10月1日から

時間額

795円

24円UP



必ずチェック最低賃金！使用者も、労働者も。

ウェブでチェック！

最低賃金制度

検索

スマホでチェック！



* お問い合わせは三重労働局労働基準部賃金室 TEL 059-226-2108へ

育児・介護休業法 男女雇用機会均等法が改正されます！

～ 平成29年1月1日施行 ～

この改正により、事業主の皆様には、育児・介護休業規程の見直しや、妊娠・出産・育児休業・介護休業をしながら継続就業しようとする男女労働者の就業環境の整備が求められます。

改正育児・介護休業法及び改正男女雇用機会均等法の概要

妊娠・出産・育児期や家族の介護が必要な時期に、男女ともに離職することなく働き続けることができるよう、仕事と家庭が両立できる社会の実現を目指し、雇用環境を整備することを目的としています。

1. 介護離職を防止し、仕事と介護の両立を可能とするための制度の整備

- 対象家族1人につき、3回を上限として、通算93日まで、介護休業を分割取得することができることとする。
- 介護休業の半日単位の取得を可能とする。
- 介護のための所定労働時間の短縮措置等を介護休業とは別に、利用開始から3年の間で2回以上の利用を可能とする。
- 所定外労働の免除を介護終了までの期間について請求することのできる権利として新設する。
- 有期契約労働者の介護休業取得要件を緩和する。

2. 多様な家族形態・雇用形態に対応した育児期の両立支援制度等の整備

- 子の看護休暇の半日単位の取得を可能とする。
- 有期契約労働者の育児休業の取得要件を、
 - ①当該事業主に引き続き雇用された期間が過去1年以上あること、
 - ②子が1歳6ヶ月に達する日までの間に労働契約が満了し、かつ、契約の更新がないことが明らかでない者とし取得要件を緩和する。
- 特別養子縁組の監護期間中の子、養子縁組里親に委託されている子その他これらに準ずるものについては育児休業制度等の対象に追加する。

3. 妊娠・出産・育児休業・介護休業をしながら継続就業しようとする男女労働者の就業環境の整備

- 妊娠・出産・育児休業・介護休業等を理由とする、上司・同僚などによる就業環境を害する行為を防止するため、雇用上必要な措置を事業主に義務づける。

全国マタハラ未然防止対策キャラバン

ハラスメント対応 特別相談窓口

期間：平成28年9月1日(木)～平成28年12月28日(水)

企業の担当者も、ご相談ください！

近年、上司・同僚からの妊娠・出産・育児休業・介護休業等を理由とする不利益取扱い(いわゆるマタニティハラスメント・パタニティハラスメント)が問題となっており、このため、平成29年1月1日から、男女雇用機会均等法及び育児・介護休業法の改正により、上司・同僚からのマタハラ・パタハラを防止する措置が事業主に義務付けられます。

そのほか、職場におけるセクシュアルハラスメントやパワーハラスメントについてもご相談いただけます。

お問合せ・相談窓口：三重労働局雇用環境・均等室 〒514-8524 津市島崎町327-2
☎059-226-2318(改正法及びいわゆるマタハラ、セクハラ)／059-226-2110(パワハラ等)

三重県労働委員会 個別労働関係紛争のあっせん制度のご案内 ～労使トラブルの解決をお手伝いします～

個別労働関係紛争のあっせんは、個々の労働者と会社との間で、労働条件などをめぐって紛争が発生し、自主的な解決が困難なとき、当事者からの申請に応じて、紛争を平和的に解決するための仲介・援助などを行う制度です。

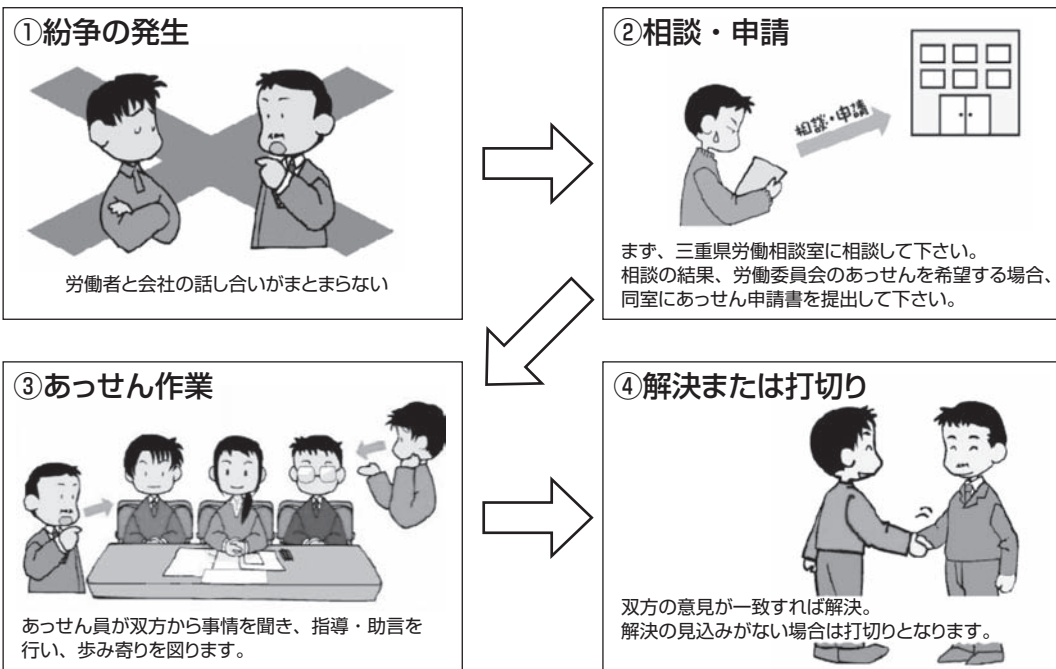
こんなときご利用ください（例示）

- ・ 経営上の理由から配置転換を命じた従業員が、理由もなく拒否している。
- ・ 勤務評定に基づき賞与を減額した従業員から増額を求められ、話し合いがつかない。
- ・ 整理解雇した従業員に何度も説明を行っているが理解してもらえず、裁判所に訴えられている。

労働委員会のあっせんの方法

あっせん員は、労働者側、使用者側及び第三者の性格を持つ公益側から各1名、計3名の経験豊富な委員が任命されます。あっせん員が公平・中立な立場で当事者双方の言い分を聞き、紛争解決のために適切な助言を行い、双方の歩み寄りを図ります。その結果、双方の意向が一致することで解決が図られます。

まず、三重県労働相談室にご相談ください。
あっせんは、三重県労働委員会が行います。



問い合わせ先 三重県労働委員会事務局 (〒514-0004 津市栄町1丁目954 三重県栄町庁舎5階) TEL 059-224-3033 FAX 059-224-3053
相談・申請窓口 三重県労働相談室 TEL 059-213-8290

三重労働局委託事業

「専門家派遣・相談等支援事業」 をご利用ください！

対応内容

給与制度・給与体系を見直したいのですが…

販路拡大の方法について知りたいのですが…

業務改善助成金の適用申請をしたいのですが…

もう少し生産効率を上げたいのですが…

就業規則をしっかりとものにしたいのですが…

その他
経営・労務に関すること…

無料

相談窓口はこちら

三重県最低賃金総合相談支援センター

〒514-8691 津市丸之内養正町4-1 森永三重ビル3F 三重県経営者協会内

☎0120-331-266 TEL・FAX 059-226-0033

<http://miekeikyo.jp/> E-mail s-chingin@sage.ocn.ne.jp

詳しくは、三重県経営者協会のホームページをご確認ください。



新会員の紹介

株式会社セブーン・イレブン・ジャパン名古屋地区事務所

事業内容 小売業、フランチャイズチェーン
代 表 者 第4リクルート部 三重地区 オーナー募集担当 石井 英彦
所 在 地 愛知県名古屋市中区錦1-5-13 オリックス名古屋錦ビル8階
電 話 052-218-2619
F A X 052-231-8783
ホームページ <http://www.sej.co.jp/>



東海テレビ放送株式会社三重支社

事業内容 放送業
代 表 者 三重支社長 小川 貴正
所 在 地 津市中央1-1
電 話 059-226-1009
F A X 059-226-1010
ホームページ <http://tokai-tv.com/index.html>



ご存知ですか…こんな機関？

出向・移籍支援事業

「失業なき労働移動」をめざして

人材送出企業

- 人員に余剰感がある
- 雇用調整を検討している

- 一時的に仕事量が減り社員の出向先を探しておられる企業
- 支店閉鎖、工場閉鎖などで社員の移籍先を探しておられる企業
- 工場移転を計画されており人材の過不足が発生する企業
- 不採算部門があり人材の移動を考えておられる企業
- 事業規模の縮小を計画されている企業

産業雇用安定センター 三重事務所

送出情報の
収集・登録

受入情報の
提供

受入情報の
収集・登録

送出情報の
提供

企業どうしの話し合い・面接

出向・移籍の成立

無料

人材受入企業

- 事業の拡大、欠員発生などにより、必要な要員を確保したい企業
- 新規部門に精通した人材を採用したい
- 経験豊富な即戦力の人材を確保したい企業

- 人員が不足している
- 人材の補充を検討している

当センターをご利用いただく場合は
前もってご連絡ください。

公益財団法人
産業雇用安定センター 三重事務所
TEL 059-225-5449

業務日誌 (2016.7.10)

事業名	とき	ところ
新入社員フォロー研修第1回「社会人基礎力を身につける」	7/11(月)	プラザ洞津
平成28年度定時会員総会及び創立70周年記念行事	7/27(水)	津都ホテル・津センターパレスホール
階層別研修第1回「管理職マネジメント基礎講座」 ～グローバル時代に求められるビジネスパーソン像と管理職の育成～	7/29(金)	プラザ洞津
女性懇話会	8/24(水)	津都ホテル
労務管理改善協力委員会 第21期「第1回労管定例総会」	8/25(木)	プラザ洞津
第13回三重経協海外 社会福祉・女性活躍社会・都市開発事情視察	9/3(土)～ 9/10(土)	オランダ・スウェーデン・ アラブ首長国連邦(ドバイ首長国)
第56回三重労使会議	9/13(火)	津都ホテル
10月度理事会及び平成28年度臨時会員総会・特別講演会	10/6(木)	津都ホテル



三重県経営者協会

TEL 059-228-3557 FAX 059-228-3710

ホームページ <http://miekeikyo.jp>

E-mail info@miekeikyo.jp

〒514-8691 津市丸之内養正町4-1 森永三重ビル3F

平成28年11月15日 発行
発行人／三重県経営者協会